

6月1日(火) 地域の方に支援いただいています

◎朝の登校見守り

毎週火曜日に、少年センターや民生委員、今年度は教育長も加わり、生徒の登校の様子を見守っていただいています。

挨拶と何気ない声かけで、生徒たちは安心感が感じられているのではないのでしょうか。

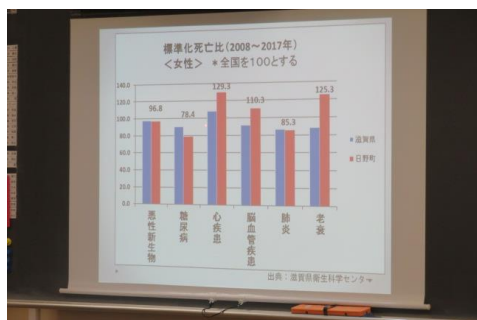


◎絵本の読み聞かせ

「ふるさと絆事業」として毎年お世話になっている「絵本の読み聞かせ」が今日からスタートしました。今日は「おしゃべりアート」と「おはなしパズル」の方が来校され、1年生2クラスに「ひのたいむ」の時間を利用し、読み聞かせをしていただきました。



◎毎日の食事で健康づくり



日野町健康推進協議会、日野町福祉保健課の方の協力を得て、毎年この時期に「食育」の授業を実施しています。毎日の食事が健康に与える影響のお話や滋賀県と日野町の死亡原因の資料などから、塩分摂取量について考えました。

生徒たちの好きなスナック菓子やラーメンなどの塩分量が示され、普段からいかに多くの塩分を摂取しているか、それが健康に及ぼす影響などを知り、あらためて「食事の大切さ」を感じていたようです。

◎「つつじ」をいただきました

毎年、関西みらい銀行より、草木の苗木を寄贈していただいています。今年も日野支店の支店長さんが来校され、「つつじ」の苗木をいただきました。校門前に植樹しました。



タブレットの使用を始めました

昨年度末に町で整備いただいた一人一台のタブレット(今年度は生徒数の3分の2が配置)の使用を試験的に始めました。先日から初期設定を担当が進めてくれていましたが、それも終わり、生徒が使用するにあたってのIDやパスワードも割り当てられました。

真新しいタブレットを手にした生徒は興奮気味で、「早く〇〇したい」という声も聞こえていました。手順を追って授業は進んでいきましたが、パスワードの入力に手間取ったり、タブレットがうまく起動せず、画面が映らなかったりトラブルもあり、軌道に乗るまでに手間取りましたが、何とか全員が、今日の授業内容を終えることができました。

使用にあって多くの課題と改善点が見えてきました。今後、校内で検討し、よりよく活用ができるようにしていきたいと思います。

